

株式会社エフエム茶笛

2025 年度第 3 回番組審議会議事録

1. 開催年月日：令和 7 年 8 月 4 日（月）17 時 00 分～18 時 00 分

2. 株式会社エフエム茶笛 2 階 会議室

3. 委員の出席

委員総数：5 名

出席委員数：5 名

出席委員：水村 雅啓（番組審議委員長）、飯島 静江、黒川 進、若月 真理子、大野 勉

放送事業者側出席者：代表取締役社長 荻野 喜美雄

専務取締役 東 たか子

放送局長 宮岡 洋明

制作課長 秋山 知広

4. 議 題：番組の放送内容について

5. 議事概要：

議題に沿って委員より放送聴取の感想・意見・疑問点などを挙げていただき、他の委員と意見を交わす形式にて議事を進行、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら会を進めました。

尚、添付資料として放送事項別分類の番組統計を、委員へ提出致しました。

6. 審議内容

委員：

語尾を伸ばす話し方をされるパーソナリティの方について、普段の会話では気になりませんが、日程やニュースなどの情報を伝える場面では、もう少しテンポよく話してほしいと思います。情報の信頼性に影響するように感じます。

事業者：

語尾を伸ばす事も含め、様々な口癖について改めて注意するよう、パーソナリティ全体へ周知いたします。

委員：

「新お茶カン Radio」（水曜日、21:30～22:00）では、人生の最終段階に関する介護や施設の話も扱っており、101 歳の母を持つ私にとって考えさせられる内容でした。番組内で講演会の様子も放送され、多様な時間帯で再放送されるのはとても良いと思います。

委員：

子どもたちの出演が多く、ラジオ出演を通じてラジオ局の役割、特に防災情報の重要性を学んでもらえる良い機会だと感じました。

委員：

私が以前、防災を担当していた経験から、災害時にはFMチャッピーが最も頼りになる存在だと思います。普段からラジオを聴く習慣を広めることで、いざという時に備えてほしいと感じます。

委員：

入間市内の店舗でBGMとしてFMチャッピーを流しているところもあり、これが広がれば「どこでもチャッピーに会える街」になると思います。

委員：

高齢者にとって紙媒体の情報が減っている今、ラジオでの情報提供はとても重要だと感じました。

委員：

防災の情報だけでなく、食中毒や暑さ対策といった情報も取り上げてくださり、高齢者にとって重要な内容だと感じます。

委員：

毎週土曜日・日曜日は聴く事が少なかったのですが、「入山アキ子のめぐり愛見聞録」（土曜日、13:30～14:00）という番組を聴きました。
リスナーからの手紙のやり取りなど、入山アキ子さんの感性にあふれた返答があり、とても良い番組だと思います。

委員長：

これで、審議を終了させていただきます。（以上で議事終了）

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申又は改善意見の内容	事業者による対応措置	対応措置の実行年月日
語尾を伸ばす事も含め、様々な口癖について	パーソナリティ全体へ改めて周知	2025年8月5日

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

本議事録を、下記の日時、方法にて公表・閲覧可能と致します。

- ・8月9日より、弊社ホームページ（URL <http://www.fmchappy.jp>）にて掲載。
- ・8月31日（日）午前7：00～7：27「番組審議会レポート」にてラジオ放送。
- ・書面：自社来客用窓口に据え置き

以上